令和8年度　事 業 実 施 報 告 書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名（個別メニュー）	富山連携河川塾	事業経緯	継　続	実施体制	協　力	担当所属	富山支所
事業名（大項目）	専門的知識･技術の普及･伝承に関する事業	分類名（中項目）	講習･講座･セミナー事業			事業区分	講座、セミナー、育成

1. 事業目的

富山県立大学は県民を対象とした移動型講義の実績を多く有しており、体感型の講義によって防災や流域治水等の必要性についての啓蒙・普及を図り、富山県内における地域づくりを担う人材の育成を目指すものである。

また、国土交通省の「ふれあいプログラム」と連携し、受講者が洪水の恐ろしさ（危機管理）や治水事業の大切さ（地域づくり）を考え、これらの啓蒙・普及を図るものである。

2. 事業実施体制

主 宰：富山県立大学（久加朋子、吉見和紘）
連携事業：富山県（きらめきエンジニア授業）、
富山県立大学（社会人向けセミナー、ダ・ヴィンチ祭、サテライト授業）、
国土交通省富山河川国道事務所･黒部河川事務所（ふれあいプログラム）
協 力：富山県、富山川の会、神通川を楽しむ会、（一社）北陸地域づくり協会

3. 事業概要

▸ 富山県立大学体験授業
日 時：令和8年5月30日（土）
場 所：黒部川総合水防演習会場
プログラム：川の土砂移動と地形形成（携帯型模型実験・VR体験）

▸ きらめきエンジニア事業・ふれあいプログラム
日 時：令和8年10月27日（火）
場 所：南砺市立福野小学校
対 象：5年生3クラス 105名
プログラム：川の土砂移動と地形形成、小矢部川の地形と治水・災害

▸ きらめきエンジニア事業・ふれあいプログラム
日 時：令和8年10月28日（水）
場 所：氷見市立窪小学校
対 象：5年生2クラス 57名
プログラム：川の流れが地形を作る働き、川の流れと土砂の移動

4. 事業実施による効果（評価・貢献度等）

本事業は、携帯可能な実験水路を用いることで、小学生～高校生、大学生、社会人向けのセミナーを継続的にいつでも、どこでも実施することができ、有効性は極めて高い。また、国土交通省の「ふれあいプログラム」等との学・官連携によって、さらに広域的に、継続的に事業を進めていける。

今、河川流域全体のあらゆる関係者が協働し、流域全体で水害を軽減させる治水対策「流域治水」への転換が進められている中、幅広い世代の知りたいこと（ニーズ）を吸い上げながら、地域の声に基づいて移動型講義の内容を改善し、流域治水への参画を促す。また、必要に応じ新たな体験実験装置などの開発も順次進めていくPDCAサイクル実践事業としても期待される。

黒部川総合水防演習





模型実験/VR体験

窪小学校





講義/模型実験

福野小学校





講義/模型実験